

■ □ ----- □ ■
メールマガジン「温カナ！news」は、脱炭素社会の実現に向けて、
脱炭素につながる取組を広めていくことを目指して、かながわ地球温暖化防
止活動支援コーナーが配信しています。

=====
■ ニュース・イベント情報

～県内を中心とした脱炭素に関する情報を紹介します～

=====
<かながわ環境大使（白井貴子）コラム>

★ 「かながわ環境大使」白井貴子さんからのメッセージ ★

神奈川県では、本県にゆかりのある著名人に地球環境保全の大切さを発信してい
ただくため、「かながわ環境大使」として、藤沢市出身のアーティスト 白井貴子
さんに就任していただいています。

今号では、白井貴子さんから県民の皆さんにメッセージをいただきました。

～白井貴子 環境コラム（第 27 回）～

命の水を大切に！

新年度前にきっと皆さんお忙しくされていることと思います。お元気ですか？
先日の雨は本当に恵みの雨でしたね。

どんなに雨が少ない時も、これまで神奈川県は大丈夫と思うことが多かったの
ですが、神奈川県民にとっての命の泉「宮ヶ瀬ダム」の貯水量が 50%を切った
と聞いた時は、ちょっと心配になってしまいました。

以前、こちらの環境コラムで秦野に豊かなお水が湧いているお話をしました
が、今日は、即実行をお願いするためにも、私が日々やっている節水のお勧め
習慣を箇条書きにしてお伝えします。

1、主食のお米を玄米に！

玄米は洗うのも簡単で、水も白濁しません。その上白米より栄養価が高い。い
いことづくめ。

しかも白米のとぎ汁 500ml を魚の住める水に戻すにはバスタブ 4 杯分の水が必要
だそう！

2、白米の場合は、研ぎ水を庭やプランターの植木にあげましょう。

3、ソバを茹でた後のお湯は、蕎麦湯に。

血液サラサラ効果、美肌効果あるそう。味付けして簡単スープも作れます。
また麺を茹でた水は食器洗いに使うこともできますが、私はやはり浄水することを思うと茹で汁が冷めるのを待って、植木にあげます。

- 4、お風呂の水を洗濯などに再利用は勿論！洗剤は「すすぎ洗い1度でOK」というのを選ぶ。雨の少ない時は、お風呂の水も植木にあげます。
- 5、ヘアカラーは回数を減らす。
- 6、野菜などを洗った水は貯めて食器の予洗いに利用。
- 7、無農薬野菜を買うことを心がければ、野菜を洗う水も減り、根っこなどもスープに利用できます。生ごみ減量にも繋がります。
- 8、久しぶりの恵みの雨はバケツに貯め、外回りの雑巾洗いなどに利用する。

まだまだありそうですが、今回は、この辺で！笑。

私は、神奈川県環境大使のお役目とともに、2027年横浜市で開催される、「GREEN×EXPO2027」の応援団長の役目もいただいて、頑張っています！

宮ヶ瀬ダムは、神奈川県の唯一の村である「清川村」、「相模原市」、「愛川町」にまたがってありますが、私は以前「みんなの未来」という清川村全土の子供たちの歌をつくりました。

その詩の中に「清く流れる小川のせせらぎ、魚がジャンプしたよ！」と言うフレーズがありますが、永遠にそんな風景が見られるように、みんなでお水を大切に！節水を頑張って、ドキドキ 春を迎えましょう！

～ 白井貴子さんプロフィール ～

- 神奈川県藤沢市出身
- 1981年デビュー、女性ポップロックシンガーの先駆者的存在
- 2001年神奈川県の合唱曲「ふるさとの風になりたい」を作曲
- 2010年第61回神奈川県全国植樹祭テーマソング「森へ行こう！」リリース
- 2012年NPO法人鶴見川流域ネットワークの皆さんとの活動とのテーマソング「マッカチ・カニカニ音頭」リリース
- エコロジックな生活を実践し、全国各地で環境に関する講演やイベント出演を行う。

かながわ環境大使について

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/pf7/cnt/f160341/messenger.html>

白井貴子さん公式ホームページ

<http://www.takako-shirai.jp/index2.html>

=====

<ニュース>

◆【申込締切間近】これからの脱炭素かまくら市民会議—どうする？鎌倉の脱炭素—を開催します

2024 年秋から半年間、無作為に選ばれた鎌倉市民（46 名）が「脱炭素かまくら市民会議」に参加し、専門家の助言を受けながら「脱炭素かまくら」について話し合い、市民意見としてとりまとめ、鎌倉市に提出、公表しました。会議終了後、参加市民・関係者が集まり、「脱炭素かまくら」を発足させました。

本イベントでは、「脱炭素かまくら」が企画の中心となり、市民意見をいただいき、いかに地域で脱炭素を行動に移すか、脱炭素かまくらを実現していくかを皆様と共に話し合います。当日は、鎌倉市から脱炭素への取組みの講演、地球温暖化研究の第一人者である亀山康子東京大学大学院教授（北鎌倉出身）の講演、講演者も参加する話し合いもございますので、ぜひご参加ください。

日時：3月20日（金曜日・祝日）13時30分～16時45分

場所：鎌倉芸術館2階第1会議室 参加無料

主催者：一般社団法人環境政策対話研究所（IDEP）

後援：鎌倉市 ※本イベントは、地域環境基金の活動助成を受けて実施しています。

募集締切：令和8年3月19日（木曜日）

募集対象：鎌倉市在住・在勤・在学の方、一般の方（申込多数の場合は、市内の方を優先させていただきます。）

※詳しい内容及び申込は、下記の案内をご覧ください。

<https://cdn.goope.jp/61503/260218000013-6994827d66c14.pdf>

◆次世代型太陽電池の早期普及に向けて「見える化」を図る実証実験が始まりました！

「薄くて、軽くて、曲げられる」という特長をもつペロブスカイト太陽電池等の次世代型太陽電池の早期普及に向けて、多くの県民や事業者に、見て、知っていただく「見える化」を図る実証事業が県内各地で始まっています。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ap4/prs/r8179021.html>

【株式会社PXP】令和7年10月25日～

<https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000000023.000131866.html>

※来年度以降も継続して実施

<写真で見る！「黒岩日記」>

https://www.pref.kanagawa.jp/chiji/photolog/2025/1025_2.html

※サテライト展示として、県庁渡り廊下でも実証中

【神奈川中央交通株式会社】令和7年11月1日～令和8年3月26日(予定)

https://www.kanachu.co.jp/news/pdf01/somu/2025/2025_11_4_solar.pdf

【株式会社ベイサン】令和8年1月6日～3月31日(予定)

<https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000000009.000000132.html>

【日産自動車株式会社】令和7年10月16日～令和8年2月9日 ※終了しました。

<https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000000003.000174322.html>

<日産自動車公式YouTubeチャンネルにてインタビュー動画公開中>

https://www.youtube.com/watch?v=25Tk9bw1mgs&list=PLEQxtnh_-XP5h0LtiPY74Jpg7ogGzuq2p

【株式会社マクニカ】令和7年11月1日～令和8年2月28日 ※終了しました。

<https://www.hakonenavi.jp/groupnews/15231/>

◆県は、株式会社P×Pと「次世代型タンデム太陽電池の社会実装に向けた連携協定」を締結しました。

“かながわ発”の次世代型タンデム太陽電池の社会実装に向けて、国内初の実証等に取り組むことに関して、1月26日(月曜日)、県と株式会社P×Pは連携協定を締結しました。令和8年度には県有施設3か所で実証事業を行います。

<https://www.pref.kanagawa.jp/chiji/photolog/2025/0126.html>

◆「かながわ次世代型太陽電池早期普及プロジェクト」の立ち上げ！

次世代型太陽電池の需要創出・早期普及に向けてオール神奈川で取り組んでいくため、企業、大学、自治体、金融、団体、県民などが参画する「かながわ脱炭素推進会議」の下、新規プロジェクトを立ち上げました。

プロジェクトでは、学識経験者、電池開発メーカー、設置希望の企業、銀行、自治体など関係する約40者が一堂に会し、補助事業で採択した事業等を活用するとともに、倉庫の屋根等への設置を見据えた具体的なケーススタディも実施するなど、次世代型太陽電池の需要創出に向けた課題等を整理・検討し、次世代型太陽電池の早期普及を推進します。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ap4/prs/r8179021.html>

◆ペロブスカイト太陽電池の「県庁新庁舎での展示」を実施中！

期間：令和6年7月30日（火曜日）～令和8年3月31日（火曜日）

場所：神奈川県庁新庁舎1階

内容：ペロブスカイト太陽電池、発電で稼働する鉄道模型、及び施工模型の展示

※江の島での実証は令和7年9月8日で完了

※令和7年12月～カルコパイライト太陽電池も県庁渡り廊下で実証中！

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ap4/prs/r2642500.html>

◆横浜市 SDGs 認証制度“Y-SDGs”第15回認証事業者を決定

～新規79者、ランクアップ19者を認証～

横浜市は、SDGs達成に向け積極的に取り組む事業者を、横浜市SDGs認証制度“Y-SDGs”として認証しています。今回の募集により、新規79者、ランクアップ19者を新たに認証しました。これにより認証事業者数は904者になりました。

https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/koho-kocho/press/green/2025/0225ysdgs.files/0002_20260224.pdf

◆戸田建設、国内初「浮体式洋上ウィンドファーム」の発電を開始

戸田建設は、長崎県五島市福江島の沖合に、国内初となる浮体式洋上風力発電所を設置しました。出力は16,800kWで、発電した電気は、海底ケーブルを通じて連携変電所に送られたのち、地元の小売電気事業者から五島市内の家庭や企業などに送られます。

<https://www.toda.co.jp/business/ecology/special/offshorewind/index.html>

◆国内 SAF 市場の柔軟化に向けた国土交通省の SAF 導入支援実証事業の実施について ～全国各地の空港における国産 SAF 普及への貢献～

鈴与商事（株）と ENEOS（株）は、（株）フジドリームエアラインズ（以下、FDA）に現物の SAF 供給に代わる SAF 環境価値の提供を実施します。本取組は、国土交通省による「令和7年度地産地消による SAF 導入支援実証事業」の一環として、受注者である ENEOS が成田国際空港に SAF を供給し、鈴与商事および FDA と連携し、富士山静岡空港にて SAF 環境価値の提供を実施するものです。

<https://www.suzuyoshoji.co.jp/company/news/20260219.html>

◆地域活性化原資が自ら利益を生む「自立型収益循環モデル」始動
～神栖市のEV・充電インフラを活用し収益を地域へ再投資～

(株) まち未来製作所は、茨城県神栖市に導入されたEVおよび充電インフラを、V2G (Vehicle to Grid) 技術を活用し、「走る車」としてだけでなく「分散型の蓄電池」として運用します。そこで蓄電された電力を、将来の電力供給力として「容量市場」に供出することにより、収益化を図ります。

https://machimirai.co.jp/2026_02_18/

◆多様な廃プラスチックを自動車部品へ再生するトレーサビリティ PoC を開始

BIPROGY (株) など5社は、多様な由来を持つ廃プラスチック (X) を自動車用部品 (Car) へと再資源化する「X to Car」サプライチェーンにおいて、「資源循環トレーサビリティサービス」を活用したPoC (概念実証) を開始しました。本実証は、BIPROGY と資源循環システムズがシステムおよびスキームを提供し、大栄環境 (廃プラ回収・選別)、八木熊 (コンパウンド)、ニフコ (部品製造) の実商流においてデータ連携を行うものです。

https://www.biprogy.com/pdf/news/nr_260217.pdf

◆廃石膏を農地で再資源化する新たな資源循環の検証を完了

東急電鉄 (株)、東急 (株)、東急建設 (株)、東急リニューアル (株)、(株) 土と野菜および (一財) 日本土壌協会は、工事などで発生した廃石膏を、土と野菜が連携する4戸の農家へ土壌改良資材として導入する取り組みを進め、小麦と米の収穫を行い、品質や安全性の検証を完了し、問題ないことを確認しました。

<https://www.tokyu.co.jp/company/information/detail/60106.html>

◆オフサイト型コーポレートPPAサービスを活用したCO2排出量削減に向けた取り組みについて
～セブン・イレブン初の風力発電を含む再エネ電気の受電開始～

(株) セブン・イレブン・ジャパンは、(株) ユーラスエナジーホールディングス、しろくま電力 (株)、(株) イノベーションスタイルおよび東北電力 (株) と連携し、風力由来のオフサイト型コーポレートPPAサービスの活用を開始し、CO₂排出量の削減に取り組むと発表しました。

https://www.sej.co.jp/company/news_release/news/2026/202602201100.html

◆ 自社開発の物流施設屋根上を活用したフィジカル PPA に着手

(株)大林組は、自社開発中の物流施設の屋根上に設置する太陽光発電設備を活用し、フィジカル PPA 方式による再エネ供給事業に着手すると発表しました。本取組みは、大林組が開発する物流施設の屋根上に、株式会社大林クリーンエナジーが太陽光発電システムを設置し、同施設に電力供給を行います。

https://www.obayashi.co.jp/news/detail/news20260226_1.html

◆ オフィスから排出される使用済みプラスチックの循環利用に関する実証実験を開始

(株)三菱 UFJ 銀行、三菱ケミカル(株)、(株)リファインバースグループの3社は、三菱 UFJ 銀行日本橋別館から排出される使用済みプラスチックを回収・再資源化し、社員証カードホルダーとして再活用する循環スキームの構築に向け覚書を締結しました。

https://www.mcgc.com/news_release/pdf/02571/02812.pdf

< イベント >

※天候や主催者側の都合等により、イベントが中止になる場合もありますので、イベント実施の有無については、各イベントのホームページまで随時御確認ください。

◆ 【開催間近】建築家の竹内昌義さんに聞く「断熱」の力
～省エネ・快適・そして防災も～

日時：3月17日(火曜日) 20時～21時

申込締切：3月15日(日曜日)

場所：オンライン開催

主催：グリーンピース・ジャパン

<https://www.greenpeace.org/japan/act/event/insulation-webinar20260317/>

◆ 【開催間近】SMART GRID EXPO【春】～[国際]スマートグリッド展～

日時：3月17日(火曜日)～19日(木曜日) 10時～17時

場所：東京ビッグサイト

主催：RX Japan 合同会社

<http://fc3652.cuenote.jp/c/bnq5acwYhAvBihbH>

◆【開催間近】ペロブスカイト太陽電池の現在地 2026
～発明者が語る、技術の到達点と見据える課題～

日時：3月18日（水曜日）11時～12時

場所：オンライン開催

主催：ストックマーク（株）

<https://aconnect.stockmark.co.jp/seminar/20260318/>

◆【申込締切間近】家族を守る「電気の備蓄」セミナー
～災害時でも停電のない暮らしを実現する、太陽光発電と蓄電池の正しい使い方～

日時：3月20日（金曜日）14時～15時

申込締切：3月15日（日曜日）

場所：川崎市役所本庁舎復元棟3階 301会議室

主催：川崎市環境局脱炭素戦略推進室

<https://kawasaki-taiyoukou.jp/topic/42>

◆環境ビジネスサミット THE PIONEERS
変わり始めた市場構造と成長領域、そのリアルを掴む

日時：3月24日（火曜日）10時30分～16時30分

3月25日（水曜日）10時30分～16時20分

場所：オンライン開催

主催：（株）宣伝会議

https://www.sendenkaigi.com/kankyo/event/kbsummit2603_rl/

◆【申込締切間近】地域 × 再エネセミナー 地域共生で「選ばれる再エネ」
へ
～既設FITのFIP転換・蓄電併設・地産地消の実装戦略～

日時：3月25日（水曜日）14時～17時

申込締切：3月15日（日曜日）

場所：オンライン開催

主催：（一社）再エネ推進新電力協議会（REAP）

（一社）太陽光発電協会（JPEA）

https://reap.or.jp/20260325_saiene_seminar/

◆【申込締切間近】～ごみのヒミツ探検隊～ めざせエコマスター！

日時：3月25日（水曜日）14時～16時30分

申込締切：3月15日（日曜日）

場所：横浜市資源循環局 鶴見工場

主催：横浜市・東京ガス株式会社

https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/koho-kocho/press/shigen/2025/0224_Tsurumi-eco2026.files/tsurumi-eco2026.pdf

◆来て！見て！感じて！ごみリサイクル&防災2026

日時：3月29日（日曜日）9時～12時

場所：平塚市環境事業センター

主催：株式会社ひらつかEサービス、荏原環境プラント株式会社

<https://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/common/200172607.pdf>

◆カードゲーム「2050カーボンニュートラル」体験会

日時：4月20日（月曜日）13時半～17時

場所：一般財団法人全水道会館 中会議室（東京都文京区本郷1-4-1）

主催：株式会社プロジェクトデザイン

https://www.projectdesign.co.jp/2050-carbon-neutral/event/business-game-experience_lp2_2050cn/

■お知らせ

■知ってる？ 「温カナ！コーナー」は、かながわ地球温暖化防止活動支援コーナーの愛称です。「温カナ！コーナー」は、地球温暖化防止活動に関する相談、情報発信、活動の連携を支援する窓口です。図書やDVD、環境測定器等の貸し出しも行っておりますので、どうぞお気軽に御利用ください。

【場 所】 かながわ県民センター（横浜駅西口）9階

【電 話】 045-321-7453 【 FAX 】 045-321-7454

【連絡先】 <https://www.kccca.jp/contact/>

【利用時間】 月曜日～土曜日 9時～18時

（日曜、祝日、年末年始を除く）

【ホームページ】 <https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ap4/cnt/f70237/>

